

# 第1学年2組 算数科学習指導案

令和3年10月22日（金）第2時限

指導者 長谷川 大起

1 題材 かたちづくり

2 指導計画（5時間完了）

- (1) 色板を使って、いろいろな形をつくる。・・・1時間
- (2) 色板の並べ方を工夫して、影絵の形を構成する。・・・1時間
- (3) 棒の並べ方を工夫して、いろいろな形を構成する。・・・1時間
- (4) 点をつないでいろいろな形を構成する。・・・1時間(本時)
- (5) 図形の変化に着目し、色板や棒を動かす。・・・1時間

3 本時の指導

(1) 目標

点をつなぎ、いろいろな形を作ることができる。

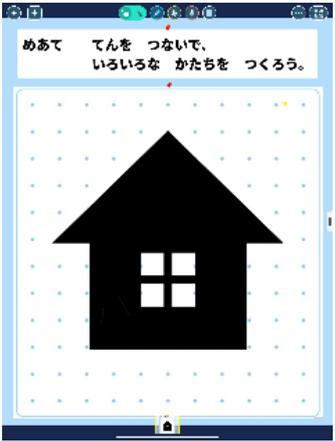
(知識・技能)

(2) 努力点とのかかわり

本学級の児童は、簡単な計算を解くことができる児童は多い。しかし、答えが一つではない問題に対して、苦手意識がある児童が多いように感じる。そこで、本時の学習では、児童自身が少しでも問題に取り組みやすくなることに重点を置いて展開していく。タブレットのアプリ「ロイロノート」を活用し、点をつないでいろいろな形を作る学習を行う。その際に、ものさし機能を用いて真っすぐな線を簡単に引いたり、作った形を友達と比較し、共有したりすることができるようにする。

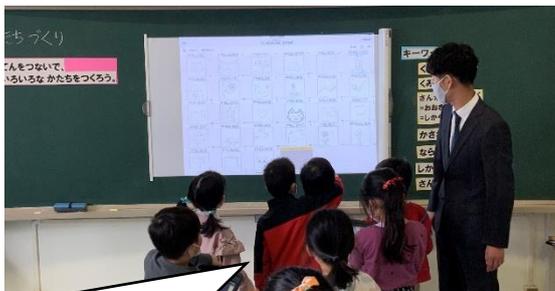
(3) 準備 教師用タブレット 児童用タブレット

(4) 指導過程

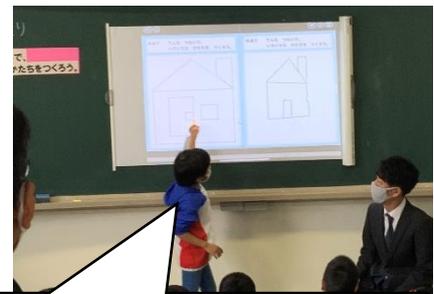
時間配分	主な学習活動と子どもの様子
<p>5分</p> <p>10分</p>	<p>1 本時のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">             めあて：点をつないで、いろいろな形を作ろう。         </div> <p>2 点をつなぎ、家の形を作る。</p> <p>&lt;ヒントカード&gt;</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>キーワード</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>くっつける</li> <li>くみあわせる</li> <li>さんかく+さんかく</li> <li>=おおきいさんかく</li> <li>=しかく</li> <li>かさねる</li> <li>ならべる</li> <li>しかく</li> <li>さんかく</li> </ul> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>今日はロイロノートを使って、点をつないでいろいろな形をつくってみようね。</p>  <p>まずは、家をつくってみよう。できたら、他の形にも挑戦しようね。キーワードは、「くっつけたり、組み合わせたり、かさねたり…」だよ。</p> </div>

5分

3 ロイロノートに提出し、比較する。



同じ家でもいろいろな種類があるね。四角の家、三角の家、いろいろだね。同じ所、違うところはあるかな。



自分の描いた家は三角と四角でできています。四角の窓もあります。

15分

4 やってみたいテーマ（動物、乗り物、建物、植物）を選んで、問題に取り組む。



建物のビルを描きました。四角をたくさん使って、建物や窓を描いていました。



動物の犬を描きました。四角の目と三角の耳を使って描いています。

5 作った形を友達に説明する。



私は猫を描いたよ。工夫したところは三角を二つ組み合わせて耳を作ったところです。



四角を使っているところは同じだけど、数が違うね。自分はここを工夫して描いたよ。

6 本時を振り返る。

### 評価事項

○ 点をつなぎながら図形を構成し、いろいろな形を作ることができる。

【ロイロノート・活動の様子】（知識・技能）

□…ヒントカードを基に、点をつないで形づくりができる。

☆…自分で考えながら点をつないでいろいろな形を作り、作った形を友達に説明することができる。